

記載例

既存不適格調書

平成 年 月 日

建築主事 様

住所 新潟県 〇 〇 市 〇 〇 町 〇 - 〇 - 〇
 建築主 氏名 増 築 太 郎 (印)

既存建築物について、適切に建築されていることを調査したので報告します。

確認済証 番 号	☒ 有り(昭和〇〇年 月 日 第 号) ☐ 無し
検査済証 番 号	☐ 有り() ☒ 無し
建築場所	新潟県 〇 〇 市 〇 〇 町 〇 - 〇 - 〇
既存建築物を 調査した者 氏名・電話番号	(一級) 建築士 (大臣) 登録 第 号 (一級) 建築士事務所 (〇 〇) 登録 第 号 氏名 改 築 安 子 (印) (電話 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇)

状況報告事項 ・既存建築物は、昭和 52 年に建築 ・既存不適格事項については、別添調査書のとおり	
備考欄	建築主事又は確認検査機関記入欄

本調書を構成する図書

1. 現況の調査書(所定の記入欄への必要事項を記載)
2. 既存建築物の平面図及び配置図(増改築の履歴がある場合は、当該部分を示す必要があります)
3. 新築又は増改築の時期を示す書類
 - ・検査済証
 - ・検査済証が無い場合は、確認済証又は確認台帳の記載事項証明(建築確認を行った機関が交付したもの)に加えて、工事の実施を特定できる書類(工事契約書等、登記事項証明書等)
 - ・建築確認台帳が災害等により滅失している場合は、建築確認後の工事の実施を特定できる書類
4. 基準時以前の建築基準関係への適合を確かめるための図書等(法第6条第1項第四号などの小規模建築物については、1. 現況の調査書が兼ねます)

記載例

現 況 の 調 査 書

私 増 築 太 郎 は、今般下表の「3計画概要」の計画をしていますが、既存建築物の現況を調査しましたので報告いたします。

この調査書に記載の事項は事実と相違ありません。

様

平成〇〇年〇〇月〇〇日

建築主 住 所 新潟県〇〇市〇〇町〇 - 〇 - 〇

氏 名 増 築 太 郎 ㊞

電話番号 〇〇 - 〇〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

1.代 理 者	氏 名	改 築 安 子 ㊞		
	住 所	新潟県 市 町 - -		
	電話番号	- -		
2.調 査 者	資 格	(一級)建築士 (大臣)登録 第 〇〇〇〇 号		
	氏 名	改 築 安 子 ㊞		
	建築士事務所名	(一級)建築士事務所(〇〇)知事登録 第 〇〇〇〇 号		
		〇〇 建築設計事務所		
	所在地	新潟県 市 町 - -		
	電話番号	- -		
3.計 画 概 要	敷地位置	新潟県〇〇市〇〇町〇 - 〇 - 〇		
	現況主要用途	専用住宅	予定建築物用途	専用住宅
	工事種別	☒ 増築 ☐ 改築 ☐ 大規模の修繕 ☐ 大規模の模様替え ☐ 用途変更		
	予定建築物確認申請予定年月日	平成〇〇年〇〇月確認申請予定		
4.審査結果概要	集団規定	☒ 適法 ☐ 既存不適格		
	既存不適格条項			
	構造耐力関係規定	☐ 適法 ☒ 既存不適格		
	既存不適格条項	法20条に基づく令38条3項に規定する基礎の構造が不適合(基準時:平成12年) 法20条に基づく令46条4項に規定する必要壁量が不足(基準時:昭和56年) 法20条に基づく令47条に規定する継手又は仕口の構造方法が不適合 (基準時:平成12年)		
	上記以外の規定	☐ 適法 ☒ 既存不適格		
	既存不適格条項	法28条の2に基づく令20条の8に規定する換気設備(24時間換気)が不足 (基準時:平成14年)		
	増改築等の履歴	平成10年に、2階納戸を便所に改修:図示		
	既存部分の劣化状況	目視等により調査した結果、構造耐力上支障となるような損傷、腐食その他の劣化の状況は認められません。		